

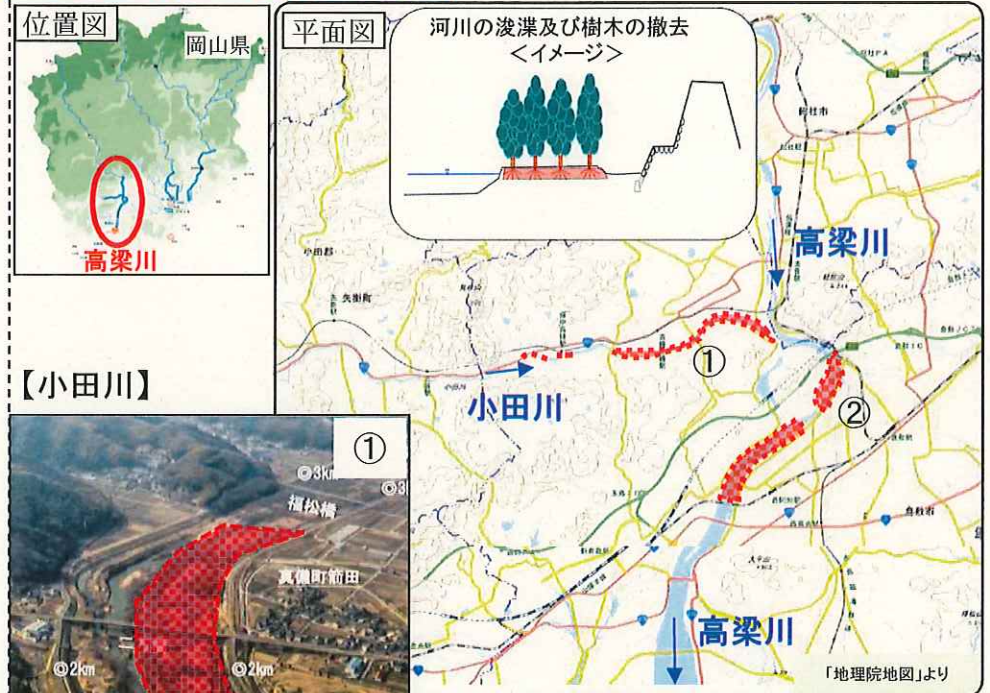
# 河川の浚渫及び樹木の撤去への緊急対応

○平成30年7月豪雨を踏まえた緊急的な対応として、国管理河川の高梁川、肱川等の4河川並びに岡山県、広島県及び愛媛県の管理する河川\*において、河川の浚渫及び樹木の撤去を緊急的に実施し、台風期に備え、早期に治水安全度の向上を図る。

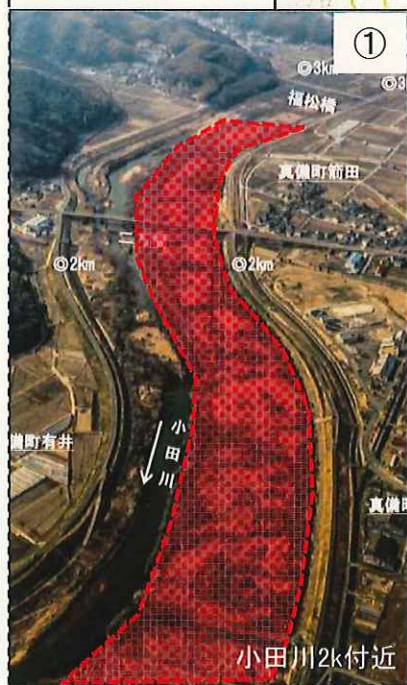
(※)3県3計画に対して、防災・安全交付金として、予算措置



## 事例：高梁川水系高梁川



【小田川】



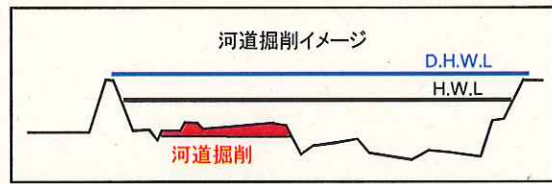
【高梁川】 : 河川の浚渫・樹木の撤去



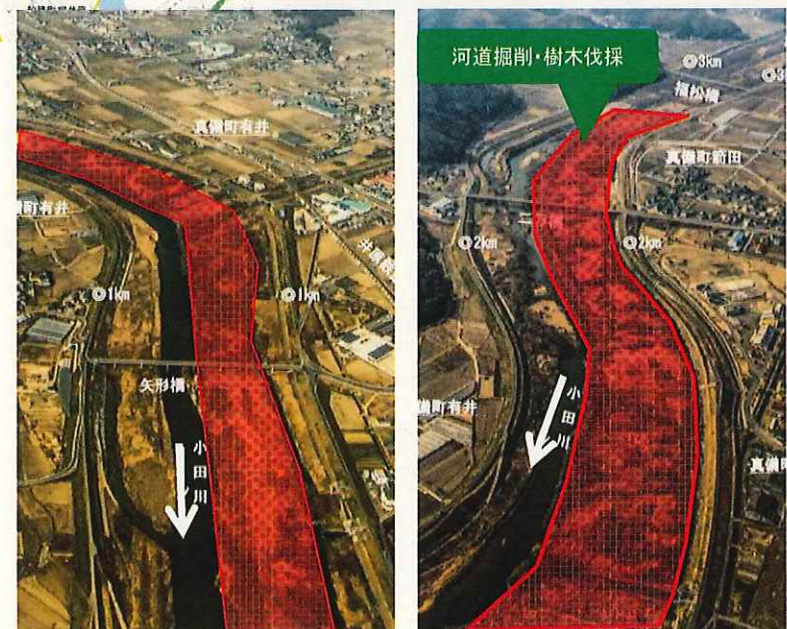
# 平成30年7月豪雨を踏まえた緊急的な対応 (高梁川水系小田川)

河川改修

- 高梁川水系小田川では、平成30年7月豪雨により、堤防が決壊し岡山県倉敷市真備町において甚大な浸水被害が発生。
- 小田川において、河道掘削及び樹木伐採を緊急的に実施し、台風期に備え治水安全度の向上を早期に図る。



河道掘削及び樹木伐採を実施することで、水位低下を図り、洪水をより安全に流下させる。

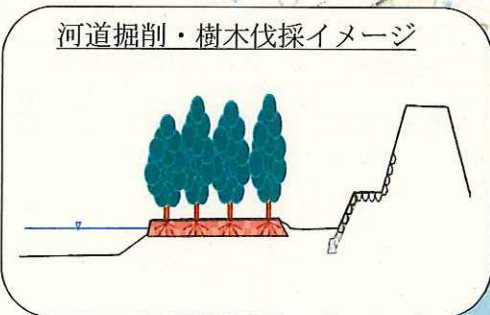


河道掘削・樹木伐採イメージ

# 平成30年7月豪雨を踏まえた緊急的な対応（高梁川水系高梁川）

河川維持修繕

- 高梁川水系小田川では、平成30年7月豪雨により、堤防が決壊し岡山県倉敷市真備町において甚大な浸水被害が発生。
- 小田川合流点より下流の高梁川本川で樹木伐採、河道掘削を行い、小田川へのバックウォーターの影響を軽減するとともに、小田川では、河道掘削及び樹木伐採を緊急的に実施し、台風期に備え治水安全度の向上を早期に図る。



河道掘削・樹木伐採箇所(イメージ)

- 旭川水系砂川では、平成30年7月豪雨により堤防が決壊し、岡山県東区において甚大な浸水被害が発生。
- 流下能力向上のための、河道掘削及び樹木伐採を緊急的に実施し、治水安全度の向上を早期に図る。

※社会資本総合整備計画に対して、防災・安全交付金として予算措置

### 平面図



河道掘削及び樹木伐採を実施することで、水位低下を図り、洪水をより安全に流下させる。



河道掘削・樹木伐採箇所(イメージ)



平成30年7月豪雨  
砂川における浸水被害・堤防決壊状況



平成30年7月7日午前5:30頃 岡山県撮影